

(件名)

## 静岡県アルコール健康障害対策推進計画の取組状況

**V 基本的施策****1 発生予防対策****(1) 教育の振興等****① 学校教育等の推進**

- ・学校において、飲酒が健康に与える影響等基本的な内容について理解できるよう授業等での指導を推進します。(健康体育課)

**R2 実施内容**

高等学校学習指導要領（平成 30 年 3 月公示）では、保健体育科科目保健の指導内容の一つとして、精神疾患を取り上げることになっている。アルコール、薬物などの物質への依存症について触れるようにする等、養護教諭の研修会等で指導した。

**R3 実施状況**

高等学校学習指導要領が令和 4 年度の入学生から年次進行で実施されることに備えて、移行期間における取組の推進について養護教諭の研修会等で説明をした。あわせて、依存症（行動嗜癖）に関する指導の充実に向けて、「行動嗜癖」の理解のための啓発資料（文部科学省）の活用について指導した。

**R4 実施予定**

小学校体育科保健領域、中学校保健体育科保健分野での既習内容を踏まえて、保健体育科科目保健では、より充実した指導が実施できるよう、養護教諭の研修会で系統的な指導の実施とカリキュラムマネジメントを活かした指導の充実について指導し、各校での実践につなげる。

- ・学校が実施する薬物乱用防止教室（薬学講座）等で飲酒が健康に与える影響に関する指導を推進します。(健康体育課)

**R2 実施内容**

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、各学校では、実施方法を工夫して学校薬剤師と協力をして薬学講座を実施した。必要に応じて、警察署等の関係機関の協力を得て実施した。

**R3 実施状況**

薬学講座は、全ての学校で「学校保健計画」に位置付けられており、計画的に実施している。学校と学校薬剤師、警察署等の関係機関との連携のもとで、発達段階と実態、健康課題に応じた内容で開催している。

**R4 実施予定**

「学校保健計画」に位置付けて、教育活動全体で計画的に薬学講座が開催される学校体制を維持していく。学校、学校薬剤師、警察署等の関係機関との連携を図り、発達段階や実態に応じた指導を実施する。

- ・大学等と連携し、大学生等の急性アルコール中毒を含む不適切な飲酒の防止について啓発を推進します。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

大学や自助グループと連携し、本県の取組みの発表や不適切な飲酒の防止に関する啓発を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった。

#### R3 実施状況

大学や自助グループと連携し、本県の取組みの発表や不適切な飲酒の防止に関する啓発を検討したが、熱海市伊豆山地区土石流災害対応や新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった。

#### R4 実施予定

大学や自助グループ等と連携し、大学等で開催するセミナー等における啓発活動を検討する。

### ② 家庭における啓発の推進

- ・保護者会、PTA総会等で学校に保護者が来校する機会を捉えて未成年者の飲酒に伴うリスクなどについて啓発を推進します。(健康体育課)

#### R2 実施内容

啓発発信校として指定された中学校 10 校・高等学校 10 校において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて、可能な範囲で保護者や地域住民等が参加する薬学講座を開催し、学校から地域への啓発を行った。

#### R3 実施状況

啓発発信校として指定された中学校 10 校・高等学校 10 校において、感染症対策を講じた上で、地域等への啓発方法を工夫して、薬学講座を開催した。

#### R4 実施予定

啓発発信校を中学校 10 校・高等学校 10 校指定し、学校から地域への啓発の機会として保護者や地域住民等が参加する薬学講座の開催を継続して実施する。

- ・高齢者の孤立からくるアルコール依存を防止するため、高齢者に対し、不適切な飲酒の防止について啓発を推進します。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

新型コロナウイルスの感染拡大により研修会中止。

#### R3 実施状況

「精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修」において、アルコール依存症を含む依存症について、高齢分野及び障害福祉分野の従事者を対象とした研修を実施(令和 3 年 12 月 23 日実施、修了者 158 人うち高齢分野 52 人)。

#### R4 実施予定

引き続き同研修を開催し、高齢分野の従事者に対する啓発を推進する。

### ③ 職場教育の推進

- ・静岡労働局等と連携して、飲酒運転の防止や急性アルコール中毒など飲酒に伴うリスクのより一層の周知を事業者に促します。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

静岡労働局等と連携し、飲酒運転の防止や飲酒に伴うリスクの周知を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった。

#### R3 実施状況

静岡労働局等と連携し、飲酒運転の防止や飲酒に伴うリスクの周知を検討したが、熱海市伊豆山地区土石流災害対応や新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった。

#### R4 実施予定

静岡労働局等と連携し、飲酒運転の防止や飲酒に伴うリスクを事業者に周知する。

- ・企業の経営手法である『健康経営』の視点を取り入れ、地域、事業所、家庭における健康づくりを推進する「しずおか“まるごと”健康経営プロジェクト」を展開しており、従業員の健康づくりを推進するため、具体的な目標を宣言する「ふじのくに健康づくり推進事業所」を拡大します。(健康増進課)

#### R2 実施内容

- ・宣言事業所数：累計 5,668 件（令和 3 年 3 月末現在）
- ・優良事業所の表彰：10 社
- ・優良事業所の取組事例集を作成、配布

#### R3 実施状況

- ・宣言事業所数：累計 6,252 件（令和 3 年 12 月末現在）
- ・優良事業所の表彰：10 社以内
- ・優良事業所の取組事例集を作成、配布（令和 4 年 3 月配布）

#### R4 実施予定

- ・宣言事業所の拡大
- ・優良事業所の表彰
- ・優良事業所の取組事例集を作成、配布予定

### ④ 広報・啓発の推進

- ・アルコール関連問題啓発週間（毎年 11 月 10 日から 16 日）や未成年者飲酒防止・飲酒運転撲滅の全国統一キャンペーン（毎年 4 月）等を通じて、県、市町、関係団体等が連携し、一般県民へ飲酒に伴うリスクに関する知識やアルコール依存症に関する正しい知識の普及を図ります。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

新型コロナウイルスの感染拡大によりフォーラムが中止。

#### R3 実施状況

アルコール関連問題啓発週間において、本計画関係機関、健康福祉センター、市町

に対して啓発ポスターを送付し、掲示を依頼した。一方、新型コロナウイルスの感染拡大により、静岡県断酒会と連携したフォーラムが中止となった。

#### R4 実施予定

引き続き同週間に合わせた啓発活動を実施し、近年開催できなかった静岡県断酒会とのフォーラムも開催に向け調整する。

- ・静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）が、関係機関・団体とともに実施する交通安全運動等を通じて、「飲酒運転の根絶」に向けた啓発を行います。  
(くらし交通安全課)

#### R2 実施内容

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）が、関係機関・団体とともに実施する交通安全運動（4回）を通じて、「飲酒運転の根絶」に向けた啓発を行った。

#### R3 実施状況

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）が、関係機関・団体とともに実施する交通安全運動（4回）を通じて、「飲酒運転の根絶」に向けた啓発を行った。

#### R4 実施予定

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）が、関係機関・団体とともに実施する交通安全運動（4回）を通じて、「飲酒運転の根絶」に向けた啓発を行う予定。

- ・メディア等を積極的に活用し、一般県民へのアルコール依存症に関する知識の普及を図るとともに、県のホームページにおいても普及啓発に取り組みます。  
(障害福祉課)

#### R2 実施内容

精神保健福祉センターのホームページ内に依存症対策のページを開設した。  
精神保健福祉センターにおいて、アルコール問題を抱える家族への講演会を開催。  
(参加者 26 人)

#### R3 実施状況

- ・精神保健福祉センターにおいて、アルコール問題を抱える家族への講演会を開催。  
(参加者 24 人)
- ・依存症治療拠点機関（服部病院）において、断酒会との共催による家族向け講演会を開催。(参加者 240 人)

#### R4 実施予定

継続して実施。

## (2) 不適切な飲酒の誘引の防止

- ・静岡県小売酒販組合連合会と連携し、酒類事業者に対し、未成年者への販売禁止の周知徹底と酒類販売管理者に対する業務研修の受講促進を図ります。  
(障害福祉課)

### R2 実施内容

静岡県小売酒販組合連合会と連携し、酒類事業者に対する研修を検討したが、新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった。

### R3 実施状況

静岡県小売酒販組合連合会と連携し、酒類事業者に対する研修を検討したが、熱海市伊豆山地区土石流災害対応や新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった。

### R4 実施予定

静岡県小売酒販組合連合会と連携し、酒類事業者に対する研修を実施する。

- ・年数回行われる風俗営業の管理者講習において、管理者に対し、未成年者への酒類提供の禁止について徹底を図ります。(生活保安課)

### R2 実施内容

令和2年度中、管理者講習を23回開催し、受講者843人に対して未成年者への酒類提供禁止について教養を実施した。

### R3 実施状況

令和3年度中、管理者講習を23回開催し、受講者約700人に対して未成年者への酒類提供禁止について教養を実施した。

### R4 実施予定

令和4年度中、管理者講習を23回開催し、受講者約700人に対して未成年者への酒類提供禁止について教養を実施予定。

- ・風俗営業及び飲食店営業等における未成年者に対する酒類提供を認知した場合には、積極的に事件化を図るとともに、行政処分を実施します。(生活保安課)

### R2 実施内容

令和2年中、未成年者に対して酒類を提供した風俗営業店等7件を風営法違反で事件化した。

### R3 実施状況

令和3年中、未成年者に対して酒類を提供した風俗営業店等5件を風営法違反で事件化した。

### R4 実施予定

違法風俗営業店への指導取締りを実施し、積極的な事件化を図る。

- ・静岡県社交飲食業生活衛生同業組合等の関係機関と連携し、関係者に対する指導を図ります。(生活保安課)

### R2 実施内容

静岡県社交飲食業生活衛生同業組合等関係者に対して、機会をとらえ、未成年者への酒類提供禁止について指導等を実施した。

### R3 実施状況

静岡県社交飲食業生活衛生同業組合等関係者に対して、機会をとらえ、未成年者への酒類提供禁止について指導等を実施した。

### R4 実施予定

風俗営業所に対する立入調査時及び許可申請、各種届出の受理時において、未成年者への酒類提供禁止について継続して指導を実施していく。

- ・風俗営業所に対する立ち入り調査や風俗許可申請受理等など、あらゆる機会をとらえ、関係者に対する指導を図ります。(生活保安課)

### R2 実施内容

風俗営業所に対する立入調査時及び許可申請、各種届出の受理時において、未成年者への酒類提供禁止について指導を実施した。

### R3 実施状況

風俗営業所に対する立入調査時及び許可申請、各種届出の受理時において、未成年者への酒類提供禁止について指導を実施した。

### R4 実施予定

風俗営業所に対する立入調査時及び許可申請、各種届出の受理時において、未成年者への酒類提供禁止について継続して指導を実施していく。

## 2 進行予防対策

### (1) 相談支援の充実

- ・精神保健福祉センターや保健所等を中心として、アルコール健康障害を有する者及びその家族が分かりやすく気軽に相談できる相談拠点を明確化し、ホームページ等を活用し県民に広く周知を図ります。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

精神保健福祉センターのホームページに依存症対策のページを新たに開設した。

#### R3 実施状況

ホームページを活用し、依存相談やリカバリーミーティングについて新型コロナウイルス感染拡大による中止期間などについて掲載し、周知を図った。

#### R4 実施予定

継続して依存相談を実施し、必要に応じてホームページの改修を行う。

- ・精神保健福祉センターや保健所等を中心として、アルコール関連問題の相談支援を行うに当たっては、地域における医療機関・行政・自助グループ等の関係機関の役割を整理し、地域の実情に応じた連携体制を構築します。

(障害福祉課)

#### R2 実施内容

県内の東部、中部、西部の3か所で依存相談を行ない、東部、中部の2か所で回復者ミーティングを実施していく中で、各地域の医療機関、断酒会、ダルク等の協力を得て、それぞれの機関と連携しながら当事者の支援にあたった。

新型コロナウイルス感染拡大により相談やミーティングが中止となった際には、病院との連携による相談対応や電話による定期フォローや、各機関と電話連絡で連携を図った。

#### R3 実施状況

継続して実施した。

新型コロナウイルスの影響で相談やミーティングが中止になった際には、R2年度同様の対応を行った。

#### R4 実施予定

継続して実施。

- ・本人や家族等に対しては、自助グループが行う相談会や集う会等の酒害相談活動と連携、支援していきます。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

精神保健福祉センターにおいて、アルコール問題を抱える家族への講演会を実施。

(参加者 26 人)

#### R3 実施状況

- ・精神保健福祉センターにおいて、アルコール問題を抱える家族への講演会を実施。

(参加者 24 人)

- ・依存症治療拠点機関（服部病院）において、断酒会との共催による家族向け講演会を開催。（参加者 240 人）

#### R4 実施予定

継続して実施。

## （２）健康診断及び保健指導

### ① 地域におけるアルコール健康障害への早期介入の推進

- ・生活習慣病のリスクを高める量の飲酒の防止を目的として、禁酒・節酒支援についての研修会等を開催し、地域保健従事者の育成と資質向上に取り組みます。併せて、生活習慣病のリスクを高める量の飲酒について、情報提供します。

（健康増進課）

#### R2 実施内容

特定保健指導に関する研修会時に、「アルコール健康障害について」の講義を実施。（参加者：10月2日～11月8日動画配信 88人）

#### R3 実施状況

特定保健指導に関する研修会時に、「アルコール健康障害について」の講義を実施。（参加者：9月1日 72人、10月20日～11月30日動画配信 62人）

#### R4 実施予定

特定保健指導に関する研修会時に、「アルコール健康障害について」の講義を実施。（2回）

- ・アルコール依存症が疑われる者に対しては、精神保健福祉センターや保健所から適切な医療機関を紹介するほか、自助グループ等を紹介するなど断酒に向けた支援を行います。

（障害福祉課）

#### R2 実施内容

電話相談や個別相談を経て、必要に応じて医療機関や自助グループを紹介し、治療や支援に繋がるよう情報提供をした。

#### R3 実施状況

継続して実施。

#### R4 実施予定

継続して実施。

### ② 職域における対応の促進

- ・産業保健分野の関係機関と連携し、アルコール健康障害について知識普及を図ります。

（障害福祉課）

#### R2 実施内容

未実施。

#### R3 実施状況

精神保健福祉センターにおいて、静岡県断酒会及び静岡産業保健総合支援センター



と SBIRTS 普及促進セミナーを共催した。

**R4 実施予定**

継続して実施。

**(3) アルコール健康障害に関連して飲酒運転等をした者に対する指導等**

**① 飲酒運転をした者に対する指導等**

- ・取消処分講習（飲酒クラス）において、アルコール依存症のおそれのある者に対し、相談や治療の勧奨を、引き続き実施します。（運転免許課）

**R2 実施内容**

中部運転免許センターにおいて、取消処分者講習【飲酒】を 19 回 45 人実施。

**R3 実施状況**

中部運転免許センターにおいて、取消処分者講習【飲酒】を 22 回 57 人実施。

**R4 実施予定**

23 回の実施予定。

- ・刑務所や保護観察所と連携し、飲酒運転事犯者に対する相談や治療につなげる取組を推進します。（障害福祉課）

**R2 実施内容**

**R3 実施状況**

保護観察所と連携し、保護観察期間中の当事者が保護観察官と共にリカバリーミーティングに参加した。

**R4 実施予定**

**② 暴力・虐待・自殺未遂等に対する取組**

- ・暴力・虐待、酩酊による事故を起こした者や自殺未遂者等について、アルコール依存症が疑われる場合は、精神保健福祉センターや保健所等を中心に、関係機関が連携し、相談や支援、治療につなぐための取組を推進します。

（障害福祉課）

**R2 実施内容**

精神保健福祉センターや保健所にて実施する精神保健福祉相談において、アルコール依存症が疑われる場合は、依存相談や医療機関への診療につないだ。

**R3 実施状況**

精神保健福祉センターや保健所にて実施する精神保健福祉相談において、アルコール依存症が疑われる場合は、依存相談や医療機関への診療につないだ。

**R4 実施予定**

女性相談センターや地域自殺対策推進センター等と連携し、アルコール問題を抱える方がいる場合には、精神保健福祉センターにつなぐなどの連携体制を検討する。

#### (4) アルコール健康障害に係る医療の充実等

##### ① アルコール健康障害に係る医療の質の向上

- ・アルコール健康障害の医療に関する治療及び人材育成のさらなる推進を図るため、県の中心となる拠点医療機関を定めるとともに、圏域ごとの拠点機関の整備を図ります。(障害福祉課)

##### R2 実施内容

平成30年10月31日付けで「聖明病院」及び「服部病院」をアルコール、薬物、ギャンブル等の静岡県依存症治療拠点機関に選定済。

##### R3 実施状況

本県における依存症治療拠点機関は選定済。

##### R4 実施予定

政令市と協力の上、政令市域を含めた依存症専門医療機関の選定を進めていく。

##### ② 医療連携の推進

- ・拠点医療機関において、アルコール依存を含む依存症に関する取組の情報発信を行うことや医療機関を対象としたアルコール依存を含む依存症に関する研修などを実施することにより、一般医療機関やアルコール依存症の治療を実施していない精神科医療機関、民間団体等の関係機関との連携を強化します。(障害福祉課)

##### R2 実施内容

新型コロナウイルス感染拡大により中止。

##### R3 実施状況

- ・令和3年4月21日(水)、依存症治療拠点機関(聖明病院)において、県内医療機関の医療従事者を対象とした依存症医療研修を開催した。
- ・令和4年2月17日(木)、依存症治療拠点機関(服部病院)において、榛原総合病院の医療従事者を対象とした研修を開催する予定。

##### R4 実施予定

引き続き依存症治療拠点機関へ必要な支援を行い、一般医療機関やアルコール依存症の治療を実施していない精神科医療機関等に対する研修を開催する。

### 3 再発予防対策

#### (1) 社会復帰の支援

##### ① 就労及び復職の支援

- ・アルコール依存症の当事者の回復、社会復帰の支援が円滑に進むよう、アルコール依存症が回復する病気であること等を、社会全体に啓発し、アルコール依存症に対する理解を促します。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

- ・精神保健福祉センターにおいて、アルコール問題を抱える家族への講演会を開催。(参加者 26 人)
- ・新型コロナウイルスの感染拡大によりフォーラムが中止。

#### R3 実施状況

- ・精神保健福祉センターにおいて、アルコール問題を抱える家族への講演会を開催。(参加者 24 人)
- ・依存症治療拠点機関(服部病院)において、断酒会との共催による家族向け講演会を開催。(参加者 240 人)

#### R4 実施予定

引き続きアルコール依存症に関する啓発活動を実施するとともに、近年開催できなかった静岡県断酒会とのフォーラムも開催に向け調整する。

##### ② アルコール依存症からの回復支援

- ・アルコール依存症が疑われる者に対しては、適切な医療機関や相談窓口、自助グループ等を紹介するなど断酒に向けた支援を行います。(障害福祉課)
- ・依存症からの回復のための当事者向けグループミーティングを開催します。(障害福祉課)

#### R2 実施内容

東部、中部、西部の3会場において、アルコール依存を含む依存相談を実施。東部、中部の会場において、依存症からの回復のための当事者向けのグループミーティングを実施。

新型コロナウイルス感染拡大のため、ミーティングが中止になった月は、参加者全員に電話でのフォローを行った。

#### R3 実施状況

R2 年度同様に、継続して実施した。

#### R4 実施予定

継続して実施。

- ・アルコール依存症者が医療機関での受診後又は退院後において、社会復帰を視野に入れた支援(生活上の指導等や民間支援団体の紹介)に取り組みます。(障害福祉課)

### R2 実施内容

国のモデル事業（受診後の患者支援に係るモデル事業）を実施。依存症治療拠点機関（聖明病院、服部病院）において、精神科病院を受診後又は退院後のアルコール依存症を含む依存症患者に対して、民間団体と連携した支援を実施した。

### R3 実施状況

引き続き同事業を実施した。

### R4 実施予定

引き続き同事業を実施する予定。

## （２）民間団体の活動に対する支援

- ・ 自助グループに対する支援を行うとともに、回復支援における自助グループの役割等を啓発します。（障害福祉課）

### R2 実施内容

民間団体（自助グループ・支援団体）の役割が記載されたリーフレットを配布し、自助グループの役割を啓発した。

### R3 実施状況

継続して実施した。

### R4 実施予定

継続して実施。

#### 4 基盤整備

##### (1) アルコール依存症の相談拠点の明確化及び治療の拠点となる専門医療機関の整備

- ・精神保健福祉センター及び保健所を相談拠点として明確に位置づけ、相談体制を整備するとともに、治療の拠点となる専門医療機関を整備します。

(障害福祉課)

##### R2 実施内容

- ・平成30年度から精神保健福祉センターを県のアルコール、薬物、ギャンブル等依存症の相談拠点として選定済。
- ・平成30年10月31日付けで、聖明病院及び服部病院をアルコール、薬物、ギャンブル等の静岡県依存症治療拠点機関、依存症専門医療機関に選定済。

##### R3 実施状況

本県における相談拠点及び依存症治療拠点機関は選定済。

##### R4 実施予定

政令市と協力の上、政令市域を含めた依存症治療拠点機関の選定を進めていく。

##### (2) 人材の確保等

- ・保健、医療及び福祉等の分野に従事する支援者向けにアルコール健康障害に対する理解や知識の啓発、対応方法習得のための研修会を開催します。

(障害福祉課)

##### R2 実施内容

精神保健福祉センターにおいて、依存症問題従事者研修を開催。(9月7日に実施 参加者36人) \*オンライン開催

##### R3 実施状況

- ・精神保健福祉センターにおいて、依存症問題従事者研修を開催。(10月12日に実施 参加者30人) \*オンライン開催
- ・令和3年4月21日(水)、依存症治療拠点機関(聖明病院)において、県内医療機関の医療従事者を対象とした依存症医療研修を開催した。
- ・令和4年2月17日(木)、依存症治療拠点機関(服部病院)において、榛原総合病院の医療従事者を対象とした研修を開催する予定。

##### R4 実施予定

継続して実施。

##### (3) 調査研究の実施

- ・アルコール健康障害に係る実態把握に努め、施策の充実を図ります。

(障害福祉課)

##### R2 実施内容

国が公表するNDBデータ等、厚生労働科学研究による研究データ等に基づき、県内のアルコール依存に関する実態把握に努めた。

### R3 実施状況

継続して実態把握に努めた。また、アルコール健康障害対策推進基本計画（第2期）に係る情報を収集し、静岡県アルコール健康障害対策連絡協議会にて報告する。

### R4 実施予定

引き続き実態把握に努め、静岡県アルコール健康障害対策連絡協議会にて、本計画第2期の策定を進める。